

各種商品小売業におけるその他の材料を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	14～15	店舗厨房内で、電気調理器から湯につけたきなこ団子のボウルを作業台へ移動させる時、湯の量が多く左手にかかり火傷した。	44	—
5	13～14	アルミサッシ戸のガラス交換のため、フレームを外そうとしたが癒着が強く外れなかったため、棧を2辺外した状態でフレームを縦に起こした際に、急にガラスが外れ腕を押し引くように接触し、右前腕部を負傷した。	56	100～299
7	10～11	ベリーマッチ売場にて、結束機で一升瓶2本をくくるために結束バンドの2本目をかけたところ、一升瓶が1本割れたため、落ちないように手をそえた時に割れた瓶で左手人差し指の甲側の根元を切傷した。	28	100～299
11	13～14	ベーカリー作業場にて、ホイロからパンを出す時冷皿に6斤分（鉄板11kg）をのせて、持ち上げ振り向いたところ、腰に痛みが走り動けなくなった。	44	100～299
11	8～9	プラスチック製のカゴ（1m×70cm）を運んでいた為、足元が見えず、台の角に左膝をぶつけた。	69	100～299
12	9～10	惣菜冷凍庫内で、材料を取り出そうと奥のグラタンに手をかけた際、近くに積まれていた材料が倒れてきて、腰を負傷し少し捻じれた。	64	300～499

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html